

参考様式一覧

大野市公共下水道施行規則

様式 番号	規則 条項	様式の名称	工事関係	使用関係	除害施設	占用等
1	4	排水設備設置期限延長許可申請書		○		
3	5	水洗便所改造義務猶予許可申請書		○		
5	6	排水設備接続特例許可申請書		○		
7	8	排水設備等計画確認申請書	◎			
8	8	除害施設計画確認申請書			○	
9	8	排水設備等工事調書	◎ 見積書可		○	
12	9	排水設備等工事完了届	◎		○	
25	24	除害施設等水質管理責任者選任 (変更) 届出書			○	
28	27	下水道使用開始(休止、廃止、 再開)届		◎		
29	28	公共下水道一時使用届出書		○		
30	28	公共下水道一時使用届出事項 変更届出書		○		
34	32	物件設置等許可申請書				○
41	37	公共汚水ます及び取付管新設 (撤去) 申請書	○			
42	38	排水設備認定書	○			

大野市公共下水道区域外流入に関する取り扱い要綱

様式 番号	規則 条項	様式の名称	区域外 流入			
1	4・5	大野市公共下水道区域外流入(変更)申請書	○			

凡 例

◎：必ず提出が必要な様式

○：必要に応じて提出する様式

排水設備設置期限延長許可申請書

大野市長 殿

申請者

住所又は所在地

氏名又は名称

印

TEL ()

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

排水設備設置の期限延長の許可を受けたいので、大野市公共下水道条例施行規則第4条第1項の規定により申請します。

設置予定場所	大野市		
氏名又は名称		※下水道番号	第 号
延長申請期間	年 月 日まで ()		
申請理由 (該当番号を○ で囲むこと)	(1) 土地の状況から公共下水道への下水の排除が困難である。		
	(2) 災害その他の事故が生じたことにより、特に必要がある。 (罹災・盗難等の証明を添付すること。)		
	(3) 前2号のほか、特別の事情がある。 (下記に説明を記入すること。)		
	(公共下水道条例第3条第2項)		
	特別の事情		
※ 処 理 欄			

※欄は、記入しないでください。

水洗便所改造義務猶予許可申請書

大野市長 殿

申請者
住所又は所在地

氏名又は名称 印

TEL ()

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

水洗便所改造義務猶予の許可を受けたいので、大野市公共下水道条例施行規則第5条第1項の規定により申請します。

設置義務場所	大野市		
氏名又は名称		※下水道番号	第 号
猶予申請期間	年 月 日まで ()		
申請理由 (該当番号を○ で囲むこと)	(1) 建築物を近く除却又は移転する予定である。 (除却又は移転の予定年月： 年 月)		
	(2) 水洗便所への改造に必要な資金の調達が困難な事情がある。 (下記に事情説明を記入すること。)		
	(3) 前2号のほか、特別の事情がある。 (下記に事情説明を記入すること。) (下水道法第11条の3第3項)		
※ 処 理 欄			

※欄は、記入しないでください。

排水設備接続特例許可申請書

大野市長 殿

申請者

住所又は所在地

氏名又は名称

印

TEL ()

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

排水設備の接続特例の許可を受けたいので、大野市公共下水道条例施行規則第6条第2項の規定により申請します。

汚水を排除する場所	大野市		
氏名又は名称		※下水道番号	第 号
汚水の種類 (該当番号を○で囲むこと)	1 冷却の用に供する水 2 その他 ()		
汚水の量	水量 m ³ /日	敷地面積	m ²
添付書類	1 付近の見取図 2 配置図 3 縦断面図 4 水質検査結果書		
備考			

※欄は、記入しないでください。

排水設備等計画確認申請書

大野市長 殿

申請者 住所又は所在地

氏名又は名称

印

TEL ()

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

排水設備等を新設 (増設・改造) したいので、大野市公共下水道条例第5条第1項の規定により申請します。

設置場所	大野市		※下水道番号	第 号
土地所有者 (該当番号を○で囲むこと)	1 申請者と同じ 2 下記のとおり 住所 氏名	建物所有者 (該当番号を○で囲むこと)	1 申請者と同じ 2 下記のとおり 住所 氏名	
業 種 (該当番号を○で囲むこと。以下同じ)	1 一般住宅 (世帯、 人) 2 アパート (世帯、 人) 3 店舗 () 4 工場等 () 5 店舗、工場等兼住宅 (: 世帯、 人) 6 公衆浴場 7 病院等 8 官公署学校等 9 その他 ()			
工事内容	排水設備	1 新設 2 合併処理浄化槽撤去		3 増設 4 改造
	水洗便所	1 新設 2 (合併・単独) 浄化槽撤去		3 増設 4 改造
便所個所	全 () カ所 うち今回工事 () カ所		資金の貸付希望	1 有 2 無
排除区分	1 水道 2 井戸 3 併用		1 汚水 2 基準に適合しない汚水	
計測器設置	1 新設必要 (基、ホムポンプの口径 mm)			2 既設利用
工事期間	年 月 日 から 年 月 日まで			
指定工事店 (氏名又は名称)	指定番号 (大野下水指定 第 号)	公共ますの有無	1 あり (個) 2 なし	
	印	減量メータの有無	1 あり (器) 2 なし	
責任技術者	(氏名)	印	接続特例許可申請の有無	1 あり (件) 2 なし
給水装置工事主任技術者	(氏名)	印	※整理番号	

(注) 添付図書は裏面のとおり。排水設備に関し、土地所有者その他利害関係人がある場合は、その承諾を得てから申請すること。
 ※欄は、記入しないでください。

（裏面）

添付図書

- 1 付近の見取図 方位、道路及び目標となる地物を表示する。
- 2 配置図 次に掲げるもので、見取図をもとに作成し、縮尺200分の1から100分の1までのものとする。ただし、広大な敷地を有するものについては、この限りでない。
 - (1) 敷地の境界線、敷地内の建築物の位置、排水個所、排水設備その他これらに類するものの位置及び縮尺
 - (2) 排水管渠の位置、大きさ、勾配及び延長
 - (3) ますその他の付属設備の位置、大きさ及び区別
 - (4) 水道水以外の水を使用の場合は、市長が貸与することとなる計測器の設置場所（○Mを青色で塗りつぶすこと。）
 - (4)水道水（上水道）の計測器の設置場所（○Mを緑色で塗りつぶすこと。）
 - (5) その他使用水に係る計測器（減量メーター等）の設置場所（○Mを赤色で塗りつぶし、凡例に種類を明記すること。）
- 3 縦断面図 土被り、地盤高、管底高及び追加距離
- 4 構造図 特殊な構造物がある場合に作成する。
- 5 工事調書 排水設備等工事調書（様式第9号）又は排水設備等工事調書の記載項目が明記された排水設備指定工事店の見積書又はその写し
- 6 その他 市長が必要と認める図書（指示がある場合）

* 2 配置図の作成基準

配置図

	設置予定場所	大野市
	設置予定者 (氏名又は名称)	
	凡 例	
		大便器
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
		○○○
縮尺 /		

作成者 ○○○(株) ○○○○ (年 月 日作成)

除 害 施 設 計 画 確 認 申 請 書

大野市長 殿

申請者

住所又は所在地

氏名又は名称

印

TEL ()

（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

除害施設を新設（増設・改造）したいので、大野市公共下水道条例第5条第1項の規定により申請します。

設 置 場 所	大野市		
事 業 場 名			
工場（作業場） の 面 積	m ²	※下水道 道番号	第 号
工場（作業場） の 作 業 内 容	添付図書【生産工程図（生産工程ごとの使用原材料の量、使用薬品量、使用水量並びに用水源の種類及び水量を明記のこと）】		
排除汚水の水量 及 び 水 質	水量	m ³ /日	・ 水質 別紙水質検査結果書
工 事 内 容	1 新 設	2 増 設	3 工 程 改 善 4 その他 ()
汚水の処理方法 並びに 除害施設等の 構造及び機能	添付図書【除害施設設置計画書（汚水処理工程表、除害施設の仕様及び見積書、汚泥等廃棄物の処理方法並びに装置機器等のパンフレット）】のとおり		
設 計 者 (主たる事務所の所在地、 名称及び代表者の氏名)			印 TEL ()
施 工 業 者 (主たる事務所の所在地、 名称及び代表者の氏名)			印 TEL ()
工事予定期間	年 月 日	から	年 月 日まで
※ 確 認 欄		※備 考	

（注）添付図書は裏面のとおり。

※欄は、記入しないでください。

様式第 8 号（第 8 条関係）

（裏 面）

添付図書

- 1 付近の見取図 方位、道路及び目標となる地物を表示する。
- 2 配 置 図 次に掲げるもので、見取図をもとに作成し、縮尺 200 分の 1 から 100 分の 1 までのものとする。ただし、広大な敷地を有するものについては、この限りでない。
 - (1) 敷地の境界線、敷地内の建築物の位置、排水個所、排水設備その他これらに類するものの位置及び縮尺
 - (2) 排水管渠の位置、大きさ、勾配及び延長
 - (3) まずその他の付属設備の位置、大きさ及び区別
 - (4) 水道水以外の水を使用の場合は、市長が貸与することとなる計測器の設置場所（○を青色で塗りつぶすこと。）
 - (5) その他使用水に係る計測器の設置場所（○を赤色で塗りつぶし、凡例に種類を明記すること。）
- 3 縦 断 面 図 土被り、地盤高、管底高及び追加距離
- 4 構 造 図 特殊な構造物がある場合に作成する。
- 5 工 事 調 書 排水設備等工事調書（様式第 9 号）又は排水設備等工事調書の記載項目が明記された排水設備指定工事店の見積書又はその写し
- 6 生 産 工 程 図 生産工程ごとの使用原材料の量、使用薬品量、使用水量並びに用水源の種類及び水量
- 7 除 害 施 設 設 置 計 画 書 汚水処理工程表、除害施設の仕様及び見積書、汚泥等廃棄物の処理方法並びに装置機器等のパンフレット
- 8 そ の 他 市長が必要と認める図書（指示がある場合）

備考 本申請に併せて排水設備等計画確認申請書（様式第 8 号）に上記 1 から 5 の添付図書を添付して提出した場合には、本申請での添付を省略できる。

*** 2 配置図の作成基準**

配置図

	設置予定場所	大野市	
	設置予定者 (氏名又は名称)		
	凡 例		
		大便器	
		○○○	
		○○○	
		○○○	
		○○○	
		○○○	
		○○○	
		○○○	
		○○○	
縮尺 /			○○○

作成者 ○○○(株) ○○○○ (年 月 日作成)

排水設備等工事調書

設置予定場所	大野市
設置予定者 (氏名又は名称)	
指定工事店 (氏名又は名称)	指定番号（大野下水指定 第 号）

印

名 称	形状寸法	数量	単位	材料費		労務費	
				単価	金額	単価	金額
合 計							
消 費 税							
総 計							

備考 この調書の記載項目が明記された排水設備指定工事店の見積書又はその写しを、この調書に代えて添付することができる。

排水設備等工事完了届

大野市長 殿

届出者（設置者）

住所又は所在地

氏名又は名称

印

Tel ()

（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

排水設備（除害施設）の新設（増設・改造）の工事が完了したので、大野市公共下水道条例第6条第1項の規定により届け出ます。

工事区分 (該当番号を○で囲むこと)	排水設備	1 新設	2 合併処理浄化槽撤去	3 増設	4 改造
	水洗便所	1 新設	2 (合併・単独) 浄化槽撤去	3 増設	4 改造
	除害施設	1 新設	2 増設	3 工程改善	4 その他 ()
設置場所	大野市			別に完成配置図を添付すること。 (様式第7号の配置図に準じて作成のこと。)	
氏名又は名称				下水道番号	第 号
竣工年月日	年 月 日		使用開始予定 年 月 日	年 月 日	
排除汚水の 水量及び水質 (除害施設のみ)	水量	毎時(秒)		m ³	
	水質	別紙水質検査結果書			
指定工事店 又は施工業者	指定番号又は 主たる事務所の 所在地	指定番号(大野下水指定 第 号) Tel ()			
	氏名又は名称	印			
計測器設置 場所	【記載例：正面玄関の右横（電気メーター付近）】				
減量計測器設置の 有無	1 無			2 有	
	※市 使 用 欄				
接続特例の有無	1 無			2 有	
備考					

(注) 工事完了後5日以内に提出してください。※欄は、記入しないでください。

【第2版】

除害施設等水質管理責任者選任 (変更) 届出書

大野市長 殿

届出者 (設置者)

住所又は所在地

氏名又は名称

印

TEL ()

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

除害施設等水質管理責任者の選任 (変更) をしたので、大野市公共下水道条例第 1 8 条第 2 項の規定により届け出ます。

除害施設を設置した事業場の所在地	大野市	
除害施設を設置した事業場の名称		排水設備等検査済証番号 (-)
届出区分 (該当番号を○で囲むこと)	1 選任 2 変更	
除害施設等 水質管理 責任者	選任 (変更) 年 月 日	年 月 日
	職 名	
	ふりがな 氏 名	上記事業場に常時勤務している者に限る。(規則第 2 5 条第 2 項) (年 月 日生)
	水質管理に当たり上記の者が所有する公的な資格	
備 考		

* 規則とは、大野市公共下水道条例施行規則をいう。

(注) この届出書は、除害施設設置の日から 1 4 日以内に提出してください。

下水道使用開始(休止、廃止、再開)届

大野市長 殿

届出者

住所又は所在地

氏名又は名称

印

Tel ()

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

公共下水道の使用を開始(休止、廃止、再開)したいので、大野市公共下水道条例第21条第1項の規定により届け出ます。

届出区分 (該当番号を○で囲むこと。以下同じ)	1 開始 2 休止 3 廃止 4 再開		
排水設備等の設置場所	1 届出者の住所又は所在地と同じ 2 下記のとおり 大野市		
排水設備等の設置者 (氏名又は名称)	1 届出者の氏名又は名称と同じ 2 下記のとおり		
排水設備等検査済証番号 (下水道番号と同じ)	—		※市 確認
使用区分	1 排水設備及び水洗便所 2 排水設備 3 水洗便所		
公共下水道使用料 の納入方法	1 口座振替 2 納付書	計測器口径	mm
排除区分	1 水道 2 井戸(計測器 基) 3 併用(計測器 基) 【計測器 No. 】 【計測器初期数値 m3】		
業 種	1 一般家庭 2 ()		
減量計測器設置の有無	1 無 2 有 【減量計測器 基】 【減量計測器初期数値 m3】		
接続特例の有無	1 無 2 有	除害施設の設置	1 無 2 有
(開始・廃止・休止・再開) の年月日	年 月 日		
(廃止・休止の場合) (廃止・休止)の理由			※市 使用欄
※備考			

(注) 使用開始後すみやかに提出してください。 ※欄は、記入しないでください。 【第2版】

公共下水道一時使用届出書

大野市長 殿

届出者

住所又は所在地

氏名又は名称

印

Tel ()

（法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名）

公共下水道を一時使用したいので、大野市公共下水道条例第21条第1項の規定により届け出ます。

使 用 場 所	大野市
使 用 目 的	
使 用 責 任 者	
使 用 期 間	年 月 日から 年 月 日まで
排 水 方 法	
汚水の種別及び状態	
ポンプの種類及び状態	
ポ ン プ の 口 径	
動力の種類及び馬力	
推 定 総 排 水 量	
添 付 図 書	1 付近の見取図 2 排水方法を示す図面 3 平面図 4 断面図 5 工事工程表 6 汚水排出量計算書
備 考	

公共下水道一時使用届出事項変更届出書

大野市長 殿

届出者

住所又は所在地

氏名又は名称

印

TEL ()

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

公共下水道の一時使用の届出事項を変更したいので、大野市公共下水道条例第21条第1項の規定により届け出ます。

使用場所	大野市
使用目的	
使用責任者	
変更する事項	
変更前	
変更後	
変更する内容	
変更前	
変更後	
添付図書	1 付近の見取図 2 排水方法を示す図面 3 平面図 4 断面図 5 工事工程表 6 汚水排出量計算書

物 件 設 置 等 許 可 申 請 書

大野市長 殿

申請者

住所又は所在地

氏名又は名称

印

Tel ()

(法人にあっては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

物件設置等の許可を受けたいので、大野市公共下水道条例第30条第1項及び第32条第1項の規定により、関係図面を添え申請します。

申請区分 (該当番号を○ で囲むこと)	1 物件設置及び占用	2 物件設置	3 占 用
	1 新 設 (新 規)	2 変 更	3 継 続
設置又は 占用場所	大野市		
設置又は 占用目的			
設置期間又 は占用期間	年 月 日から		年 月 日まで
工事期間	年 月 日から		年 月 日まで
施工業者名	指定番号 (大野下水指定 第 号)		
添 付 書 類			
物件設置 (大野市下水道条例第30条第1項)	占 用 (大野市下水道条例第32条)		
1 施設又は工作物その他の物件 を設ける場所を表示した平面 図 (縮尺1/300以上)	設計書及び 工事仕様書	工作物を設置しようとするときは添付すること。条 例第30条第1項の添付書類を添付した場合は不要。	
	2 物件の配置及び構造を表示し た図面 (縮尺1/200以上)	隣地の土地又は 建物の所有者又 は占有者の承諾 (利害関係があ ると認められる ときに必要)	住所
ふりがな			
	氏名		印
※処理欄	占用面積 又は数量	m ²	長さ 幅 m m
	前回の許可	年 月 日	第 号
	※ 占 用 料		

※欄は、記入しないでください。

公共汚水ます及び取付管新設 (撤去) 申請書

大野市長 殿

申請者
住所又は所在地

氏名又は名称 印

TEL ()

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

特別の必要により、公共下水道のます及び取付管を新設 (撤去) 等をしたいので、大野市公共下水道条例施行規則第37条の規定により申請します。

なお、大野市公共下水道条例第37条及び同条例施行規則第37条の規定に基づき、公共下水道のます及び取付管の新設 (撤去・変更) 等に要する市長が定める費用の額を、申請者が負担します。

申請区分 (該当番号を○で囲むこと。以下同じ)		1 新設 2 撤去 3 その他 ()		
申請理由		1 建物新築【(1)住宅 (2)その他 ()】 2 その他 ()		
排水設備等の設置場所		1 申請者の住所又は所在地と同じ 2 下記のとおり 大野市		
排水設備等の設置者 (氏名又は名称)		1 申請者の氏名又は名称と同じ 2 下記のとおり		
排水設備等検査済証番号 (下水道番号と同じ)		(既に交付されている場合に記入のこと) —	※市 確認	
新設	公共下水道のます	個		
	公共下水道の取付管	本	(製 φ mm)
既設	公共下水道のます	個		
	公共下水道の取付管	本	(製 φ mm)
隣接する道路区分等		1 公道 (幅員 m) 2 私道 (幅員 m)		
※ 処 理 欄	市長が定める費用の額	円	※ 備 考	
	納入通知日	年 月 日		
	納入の日	年 月 日		

(注) 新設等の場合は、併せて排水設備等計画確認申請書 (様式第7号) 又は公共下水道一時使用届出書 (様式第29号) を提出すること。 ※欄は、記入しないでください。

排水設備認定申請書

大野市長 殿

申請者 住所又は所在地

氏名又は名称

印

TEL ()

(法人にあつては、主たる事務所の所在地、名称及び代表者の氏名)

既設の排水設備について認定を受けたいので、大野市公共下水道条例施行規則第38条第1項の規定により申請します。

設置場所	大野市		※下水道番号	第	号
土地所有者 (該当番号を○で囲むこと)	1 申請者と同じ 2 下記のとおり 住所 氏名	建物所有者 (該当番号を○で囲むこと)	1 申請者と同じ 2 下記のとおり 住所 氏名		
	業種 (該当番号を○で囲むこと。以下同じ) 1 一般住宅 (世帯、 人) 2 アパート (世帯、 人) 3 店舗 () 4 工場等 () 5 店舗兼住宅 (: 世帯、 人) 6 公衆浴場 7 病院等 8 官公署学校等 9 その他 ()				
既設調	排水設備	年 月 日 施工			
	水洗便所	年 月 日 水洗化 全 () カ所			
排除区分	1 水道 2 井戸 3 併用		1 汚水 2 基準に適合しない下水		
計測器設置	1 新設必要 (基、ホムポンプの口径 mm) 2 既設利用				
計測器工事期間	年 月 日 から 年 月 日まで				
(計測器工事)指定工事店 (氏名又は名称)	指定番号 (大野下水指定 第 号)	公共ます	1 あり 2 なし		
	印	※控 除	無・有 (用途)		
責任技術者	(氏名)	印	※区域一世帯番号	—	
給水装置工事主任技術者	(氏名)	印	※整理番号		

(注) 添付図書は、排水設備等計画確認申請書 (様式7号) の添付図書と同じ。

※欄は、記入しないでください。

様式第1号（第4条・第5条関係）

令和 年 月 日

大野市長

様

申請者 住所

氏名

印

大野市公共下水道区域外流入（変更）申請書

下記の土地・家屋に係る区域外流入（変更）を希望しますので、大野市公共下水道区域外流入に関する取扱要綱（以下「要綱」という。）第4条（第5条）の規定に基づき、備考に掲げられた事項を承諾の上、申請します。

記

申請場所	地番	大野市	
	地籍		
家屋の使用者の承諾印	住所		(印)
	氏名		
家屋の所有者の承諾印	住所		(印)
	氏名		
土地の所有者の承諾印	住所		(印)
	氏名		
	住所		(印)
	氏名		
	住所		(印)
	氏名		
添付図書	申請個所の位置図 変更の場合は、変更予定日を記入した変更理由書		

備考（申請者、家屋の使用人及び所有者、土地の所有者は、次の事項を承諾します。）

- 1 管渠から公共ますまでの工事は、市が施工するものとし、施工後の施設の所有権は市に属することを認めます。（要綱第7条）
- 2 工事の費用は、申請者が負担し、市に前納します。（要綱第8条）
- 3 申請場所に係る大野市公共下水道事業受益者負担に関する条例第5条の規定に基づく受益者が負担する負担金の額に相当する額から戸数均等割額を除いた額を、公共下水道事業協力金として、市長が発行する納付書により市長の指定する期日までに、申請者が一括納入します。（要綱第9条）
- 4 区域外流入により接続した位置等の変更又は区域外流入により接続した排水施設の廃止を希

望するときは、要綱の規定に基づく必要書類を提出します。また、管渠から公共ますまでの変更又は廃止の工事は、市が施工するものとし、費用は変更（廃止）届出者の負担で、市に前納します。土地・家屋の所有権及び居住に係る権利を第三者に譲渡し、又は土地に占有物権その他の権利を設定し、若しくはこれらの権利を譲渡する場合は、譲受人その他新たに権利を取得することになる者に対し、この申請書の全内容を継承させることを確約します。（要綱第5条から第8条）

- 5 公共下水道の使用に当たっての料金、管理その他使用者の義務については、下水道条例の規定を順守します。（要綱第10条）